



報 大 根 占 町 役 場 お お お じ め

昭和43年11月20日 No. 187

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の人 昭和43年10月1日 現在推計人口
男 5,481人 計 11,795人
女 6,314人
前月より 3人減

三たび重なることになって

町長坂元左武郎



私は、昭和三十五年十一月
皆さま方の信任をいただき、
以来二期八ヶ年の間町政をあ
づからしていただきましたが
今回三たび皆さま方の御支援
を得まして引き続き町政を担
当させていただくことになり
負荷された職責の重くしかも
大なることを痛感いたしてお
ります。

このうえは、過去をきびし
く反省し、ひたすら私にお寄せ
いただいた皆さま方の御負託
にお応えすべく、覚悟を新た
に、今期四ヶ年間に、私の全智
全能を傾注して町勢の伸展に
努力することをお誓い申しあ
げます。

過去の任期中、歴代先覚の
後を受け時代の流れ、社会の
変遷に対応し、農政を中心と
して、学校教育、環境衛生の
整備事業等、微力ではありま
すが、私は私なりの努力をは
らって参ったつもりでありま
す。しかし、私自身はもとよ
り、皆さま方に対しましては
これで満足していただけたも
のとは考えておりません。町
政全般に対して、また、私自
身に対して、御不満、御迷惑
をおかけしたことを申しわけ
なく、深く反省いたしてお
ります。今期四年間、私はな
物にも屈せずあくまで住民皆
ささま方を本位とした町政を
ちたてていくべき誓いを新た
にしているものであります。

そして、今後の町政を執行す
るに当って、皆さま方の御批
判或はかすかすの御意見等を
できるだけお聴かせ願ひ、是
は是、非は非として自省の資
とすると共に今後の施政の指
針として参る所存であります

「人づくり」を 第一義に

こうした行政に対する姿勢
の上に立つて町政を推進して
いく考えであります。新聞
テレビ等で御承知のように、
最近の地方町村の行政は非常
にむずかしい時代を迎えてお
ります。特に、本町のように
農業を主体とする町村におき
ましては、なおさら、の感を
深くいたします。

したがって、何れの施策を
実施いたしますにも、先づも
って、「人づくり」が先決で
あるうかと思ひます。
「明るい住みよい町づくり」
は、町村行政の根本理想像で
あり、これを現実させるため
には、社会教育の徹底をはか
って、健全な「人づくり」を
すすめて参らねばなりません

土地基盤の整備 畜産の振興を

人口流出は、いろいろな型
で過疎現象を生じ、特に農業
面で人手不足は専業農家の
育成、主産地形成をすすめて
いくうえに大きな悩みとなっ
ております。加えて、農産物
需給態様の变化は、農業のし
くみなり、農業のあり方をも
大きく変えて行かねばならな
い時期を迎え、しかも急を要
する問題が山積いたしてあり
ます。このような情勢の中に
ありまして、本町産業の基
幹をなすものは、あくまでも
農林漁業であることに変わり
はなく、可能な限り農林道の開
発に努めると共に、農業の近
現代化、企業化をはかるため、
畑地の基盤整備の実施をはか
って参りたいと思ひます。併
せて畜産の振興をはかるため
制度資金の導入をはかり、省
力、多頭化を目標に、関係機
関にお願ひして、国有林の利
用促進をはかりながら、町有
林の活用についても充分考究
して参りたいと思ひます。

あつて、郷土にとどまり、雄
々しく農業と取り組んでいく
若い後継者の育成につきまし
ては、将来の本町農業の担い
手となつていただくため、学
習の機会をできるだけ多く作
り、制度資金のあっせん、経
営・技術両面の指導を徹底す
る等、できるだけの措置を講
じ強く推進していききたいと思
ひます。

町道

計画的な整備を

次に、町道をはじめとする
町内の道路整備につきまして
町道については、計画的な改
良整備をはかり、国・県道に
おきましては、関係機関にお
願ひして整備方を強く要請し
実現を期していく考えです。
特に県道につきましては、町
内各路線に、改良、整備を要
する所も多く、是非実現さし
たいと考えております。

福祉、衛生

児童 両公園の設置 墓地

福祉行政面につきましては
老人、母子福祉の向上をはか
ると共に、児童公園の設置に
ついても実現をはかつて参る
所存です。

衛生面につきましては、衛
生思想の普及徹底をはかり、
お互い健康管理に充分な意を
用いるような思想環境の醸成
に努めて参りたいと思ひます
墓地公園の設置につきまし
ても、できるだけ早い機会に
実現を期す考えです。

商工、大資本の 進出対策

水産、船だまり 魚礁の設置を

商工業につきましては、既
存事業の振興をはかりながら
大資本の進出に対処する方策
をも講じていかねばならない
と考えております。

水産業につきましては、漁
船改造に対する資金のあっせ
んをはかると共に、制度資金
融資についての利子補給、船
だまりについても検討して参
ります。また、魚礁の設置に
つきましても、養殖漁業の重
要性からして、これまでのよ
うな古船等の沈没によるもの
から、関係機関とも協議のう
え、ブロック魚礁の設置をは
かって参りたいと思ひます。

以上、今後の施策の大綱を
申しあげましたが、これらの
施策を推進し、実現さしてい
くため、私自身を正して
勉勵し、役場職員についても
更に研さんを重ねて事務能率
の向上をはかり、気概を新た
にして住民全体の奉仕者とし
ての自覚を深め、綱紀を正し
ほんとうの意味の住民サービ
スの向上がはかれるよう尽力
いたします。
なにとぞこのうえとも御支援
御協力をお願いいたします。

小・中生二二〇人が受賞

ことしの文化祭作品展

内容もぐつと進歩

町内小・中学校児童生徒の本年度文化祭作品展授与式は十一月三日、「文化の日」に大根占小学校体育館でありました。ことしの出品点数は、小中学校合せて、図画、美術一八二点、習字一七一点、作文一五六点、理科六六六点（九〇人）合計五七五五点（五九九人）になっております。成績も年々向上して審査に当られた県教育庁の先生や郡内外の先生方も非常に感心しておられます。当日の受賞者は次のとおり

※図画 美術

町長賞

宿小五年、宿利原敏洋、大
小六年、浜尾真司、池小一
年、なかにしけんいち、神小一
年、あきもとたかあき、大小五
年、野方理恵、神小二年、永田孝
広、大小四年、上ノ園豊和、
神中三年、下村智子、同、永
田真弓、大中二年、安楽進、
宿中三年、木場美智子

議長賞

神小五年、番園清子、宿小

四年、宿利原久、神小二年、
吉元裕幸、池小四年、馬込ひ
ろ子、大小一年、川崎忠孝、
同六年、長浜久光、同三年、
鮫島一彦、同、福岡正二、大
中三年、入船義美、神中二年
上鶴武広、同一年、池迫のり
子、大中二年、木原伸之

教委賞

大小二年、広原俊一、神小
六年、柿木尚美、池小三年、
段優一、宿小六年、木場愛子
池小一年、きしたまさかず、
大小五年、長浜りえ、同六年

大中一年、中村純子、神中三
年、永田真弓、宿中三年、溝
口淳子

議長賞

神小五年、児玉ルミ、神小
六年、上鶴みずえ、大小一年
和仁妙子、同二年、河野孝子
同、三浦智徳、同六年、藤崎
昌典、宿小三年、児玉大介、
大中三年、西田千鶴代、宿中
二年、命苦すず子、池小一年
真茅昌子

教委賞

神小一年、すわはらつるみ
同四年、永田和代、池小三年
田中ゆり子、同四年、森田章
子、神小六年、桑原真弓、宿
小六年、鬼丸朋子、池小一年
ももきのちなみ、神中二年、
隠塚ひとみ、同一年、岩崎あ
つみ、池小三年、大久保あや
子、池小一年、まとはらひろ
み

※作文（氏名の上）〇印

は、郡で特選さ
に県展出品、〇
印は郡で入選

町長賞

神小一年、〇みつとめみつ
はる、大小四年、〇山元隆文、
同六年、〇長浜久光、同、〇
浜尾真司、同一年、〇たぶく
ろよしの、同四年、〇斜木久

生、大中三年、〇野入裕子、
同、〇丸尾敏也、池小二年、
〇青木哲夫

議長賞

宿小二年、〇ねみつ京子
神小五年、〇番園つるみ、宿
小五年、米満礼子、池小二年
安水淳子、大小三年、〇西方
俊嗣、池小三年、高山晃、池
中一年、〇中野きさえ、大中
二年、脇兼治、同一年、本釜
泉

教委賞

大小六年、刈之上義治、宿
小二年、しょうぎ純一、大小
四年、隈元清美、神小一年、
すわはらつるみ、同五年、徳
永美和子、池小三年、白井美
穂子、宿中三年、溝口淳子、
神中二年、隠塚ひとみ、大中
一年、吉元信一

※理科（〇、〇印は作

文に同じ）

町長賞

神小五年、〇国分英光、大
小三年、〇田之畑智子、同一年、
〇寺前ルミ
池小五年、〇齊之平光次
中野、義信
神小四年、〇上鶴真由美
大小三年、〇岡元順子
大中二年、〇脇兼治
宿中三年、〇小川ふき子、同
一年、〇牧原洋子

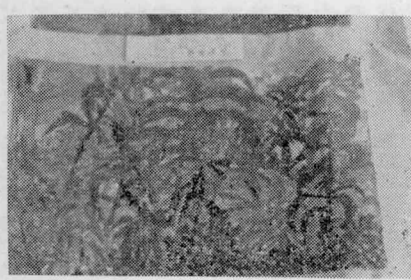
議長賞

池小三年、〇上園淳
宿小二年、〇高久保和孝
宿小二年、〇まきはらみつひ
ろ、池小二年、大久保ふじ子
神小六年、梅谷弘光

神小六年、〔野間隆幸
蛭子正巳
大小六年、〇刈之上義治、宿
中二年、〇宿利原繁子、大中
一年、前田秀久
神中二年、〇福山優子

教委賞

神小五年、〇赤石明仁
池小一年、〇ひらのかずひろ
大小三年、前迫芳久、宿小一
年、おにまるじゅん二、大小
二年、中村隆幸
大中三年、〇丸尾敏也
池小二年、毛下修、同、毛下
久江
大中三年、〇飯限よしえ
大山美枝子



（おともだちの作品）

司法の民主化をはかる

～検察審査会制度～

十分でも、犯人を処罰するだけの必要性がない、と判断したときは、不起訴処分にする
ことかできます。

このようにしてその事件が不起訴となった場合、当事者（告訴人や被害者）がその処分を不満とする場合、この検察審査会に申し立てをすると審査会では検察官の処分が正しかったかどうかを審査し、もし、起訴することが適当である、と判断し議決すると、その事件を告訴して裁判にかけるように、検察官を監督する検事正に建議します。そして、検察庁では、事件の真相を再調査して、起訴すべきである、と判断した場合はこれを起訴して裁判にかけることになります。

このほか、検察審査会では前述のように、検察庁の仕事全般について、もし改善すべき点があれば、検事正に対してその点を指摘して改めるよう申し入れをします。

このように検察審査会は、司法の民主化をはかるために設けられた制度で、皆さん方も正しく理解されてこのような制度を知らないがために泣き寝入りすることがないようにして下さい。

この制度のことについて、もっとくわしく知りたいと思われる人は、鹿児島地方裁判所庶務支部（鹿児島市打馬町一丁目一四号）とお問い合わせください。

検察審査会とは、十一人の審査員によって構成され、構成員は、選挙権を有する人の中から、「くじ」で選ばれることになっています。

次に、審査会の仕事ですが、検察官の仕事に批判し、検察官のおよばないところを補ない、あるいは気づかなかった誤りを正して、検察行政を適正ならしめようというものです。例えば、いろいろなことが起きてこれを告訴した場合、検察官は、その事件のいろいろな事件を調査して起訴するか不起訴にするかを決めます。そして、その事件を裁判にかけても犯人を有罪にするだけの証拠がないとか、証拠は

県民最高の榮譽

本町出身 山元ハナさん

「栄えの県民表彰を受賞」



(表彰に輝く山元ハナさん)

去る十一月三日の「文化の日」に行なわれた、昭和四三年度県民表彰式で、本町馬場出身の山元ハナ（八五）さんが、社会福祉のため貢献した功績によって表彰されました。県民表彰は、地方自治、教育文化、社会福祉、産業経済一般篤行の五部門から特に県民の福祉に貢献した人を表彰するもので、県民として最高の榮譽とされています。

ことしは、この五つの部門から合計八人の方が表彰されましたが、山元さんは社会福祉部門からただ一人表彰されたものです。明治四一年から昭和二八年まで、四八年間という長い間南大隅地方初めての助産婦として、取り上げた赤ちゃんは

一万人にもおよび、その間、産婦を一人も死亡させたことがなく、貧しい家庭には無料で奉仕されるなど、社会福祉のため大きく寄与されました。今回の受賞は、むしろおそすぎた、という声もあるくらいですが、「県民表彰なんて全く考えていませんでした。ただ、助産婦としてできるだけのことをやっただけです」という言葉や、人間いつまでも修養が大事と毎日書の練習をやっていたりしやることなどから、その人柄もしのばれよう、というものです。町内の皆さんの中にも、山元さんのお世話になった方は多いと思います。今回の受賞のよるこびは、山元さんだけのものではなく、町のほこりと

（投票率は87.81%）

町長選挙の結果

十一月一日行なわれました。町長選挙の結果はすでにご承知のとおりですが、各投票所別の投票率等次のとおりになります。

選挙人名簿に登録された有権者数

選挙当日の有権者数

投票をした者の数

計、七〇七四人

男、二七四一人

女、三四七一人

計、六二二二人

投票率

男、八七・二九パーセント

女、八八・二三パーセント

計、八七・八一パーセント

候補者別得票数

当選、坂元左武郎

して、私たちは心からの拍手を贈りたいと思います。

なお、山元さんは、今度の

四六二三票

川越二郎

無効票 一五〇三票

各投票所別投票率

第一投票所（大根占校区）

八七・七三パーセント

第二〇（笹原 毛下 松坂）

九〇・八三

第三〇（半下石）

九四・三〇

第四〇（川北、川南、吉崎、馬場中原）

八九・〇七

第五〇（大久保白井安水）

九二・九九

第六〇（神川上、中、新町）

八六・三五

第七〇（桜原）

八七・六二

第八〇（大尾才原落河岩元）

八四・一〇

第九〇（宿利原、協和、牧原 命苦、笑喜上下）

八五・二一

第十〇（厚ヶ瀬）

九〇・八〇

第十一〇（皆倉）

八七・八六

第十二〇（鳥浜、神川、城）

八四・七五

第十三〇（段中野）

九四・九〇

第十四〇（神川中原）

八八・六〇



十一月一日～十一月三十日は
国民年金普及推進月間です
あなたの老後を守るため、国民年金にまだ
加入していない人は、いまず役場住民課に
申し出て手続きして下さい

交通事故による 負傷者搬送者に 報償金を支給

県では、交通事故でけがした人を一刻でも早く病院へ送りどけ、適切な治療を受けてもらうために「交通事故による負傷者を搬送した者に対する報償金贈与制度」を設けた。この十一月一日から実施されています。

これは、交通事故による負傷者を医療機関等へ搬送した人に報償金を贈るものです。報償金の手続きは、直接警察官に届けるか、または、病院、警察署、役場などに備えてある搬送カードで申請することになります。

なお、次の人には報償金は支給されません。

- ◎交通事故を起した運転者等
- ◎警察官および消防吏員
- ◎負傷者の親族

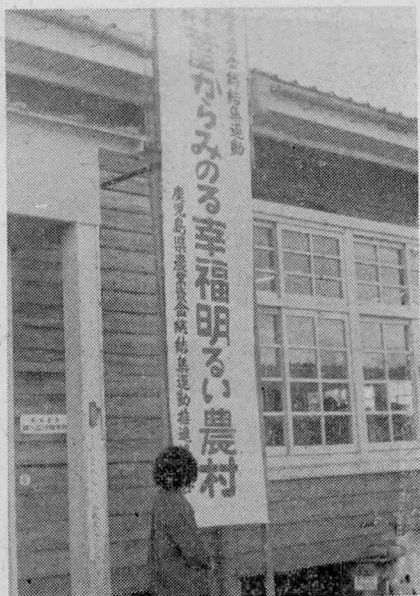
このことについてのくわしいことは、警察署または役場へ問い合わせください。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

大根占町 農業資金結集運動 貯金はみんなの農協へ

駐車禁止の お知らせ！

大根占市街地附近は、交通混雑のためこれまで時間帯駐車禁止になっていましたが、この十二月十五日から「全面駐車禁止」(午前七時から午後九時まで)になる予定です。なお、同時にスピードの制限が、これまでの三〇キロから四〇キロになります。



大根占町農業協同組合

大根占町

十二月二十五日現在の農協貯金の目標は

昭和三十九年十一月八日から昭和四十年十二月二十五日までとしております

三億七千五百万円です

資金結集運動の期間は

昭和三十九年十一月八日から昭和四十年十二月二十五日までとしております

実で、安全で有利です。ご協力ください。

農協貯金は全国貯金者保護制度によつて、運動を展開しました。町民こそつて貯金を農協に結集しましょう。

そこで、町をあげて、大根占町農業資金結集運動を展開しました。町民こそつて貯金を農協に結集しましょう。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

そこで、町をあげて、大根占町農業資金結集運動を展開しました。町民こそつて貯金を農協に結集しましょう。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

大根占町の発展は農業の近代化から、と言えますが、それもまず資金からです。

この制度資金等も国や県からの利子補給もありますが、あくまでも農協自体の系統資金であり、自分たちで用意しなければならぬ資金(自己資金)がどうしても必要であります。

十月の子牛 セリ市から

386,900円

ことし十月の子牛セリ市は二一、二二日の両日、花ノ木家畜市場で開かれ、めす、おすとも非常に高値で取引されました。

町内の生産子牛でも、めすでは三〇万円を越すものが四頭も出るなど、これまでになく良い成績でした。また、おすでも最高一七万六千二〇〇円とこれもこれまでの最高を記録しました。

めす子牛の最高は、皆倉部落の諏訪原信夫さんの生産された、三八万六千九〇〇円で町内の中国部落、中国義則さんが購買され、本町内に保留されることになりました。

当日の成績の概要は次のとおりです。
めす(九四頭) 最高三八万六千九百円、最低九万九千九百円、平均一七万九千三百二十九円
おす(八一頭) 最高一七万六千二〇〇円、最低五万五千一〇〇円、平均九万七千二百七十五円
計、一七五頭、平均一三万九千八百二円
総売上高、二千四百六万五千五〇〇円

和牛登録検査は十二月五日花ノ木家畜市場であります受検頭数は約一三〇頭の予定です

甘しよの
計画出荷を
農協から

農協では、ことしの甘しよの集荷を、十一月三十日まで

森林組合 だより

※苗木の予約申込みについて
森林組合では、昭和四十四年春植の造林用苗木の予約を受け付けています。
造林される方は次の事項に留意して、十一月末日までに組合へ申し込んでください。

一、期日 十一月一日～末日
二、一本当り二円の予約金と印鑑を持って来て下さい。
三、予約のとき必要な事がら
1住所(地番)氏名
2造林予定地の字地番面積
3樹種と数量
4所有山林の総面積(本人の分)

参考事項
一、苗木の植栽基準本数(二〇アル当り)
1すき 三〇〇本
2まづ 五〇〇本
3ひのき 四〇〇本
二、農地への植林
農地に植林される方はあらかじめ農業委員会に申し出るようにしています。

しかし、町内の個人の工場が操業をしていないことから終期まぎわには、一時に出荷されて混乱することが考えられます。

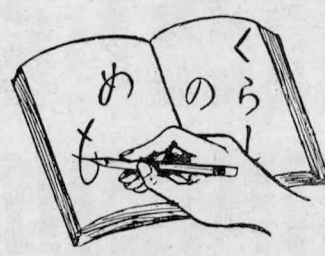
組合員の皆さんから予約申し込みを受けた際、各小組合長さんを通じて、計画出荷をお願いしてありますので、この計画にご協力くださって、計画的な出荷をしていただくようお願い申し上げます。

て県の許可を受けておくこと。無許可転用は補助金が出ないだけでなく、違法になります。

※いたけ、きくらげの種駒の予約申し込みについて
背なかに当る日ざしがとっても快よいころになりました。田で波うっていた稲穂はこずみに変わり、からすが田に落穂をひろいに来る日も間近です。甘酒を作って秋祭りを祝う日も間近、おいしい米をいっぱい食べて鹿児島県のカロリー不足をふぎとばしましょう。

十月下旬大根占町の乳児検査がおこなわれました。こんな機会には積極的に参加しましょう。小さく産れた赤ちゃんはさらに大きく、大きく産れた赤ちゃんはさらに元気に育ててください。一年の誕生のころには乳がはなせるように四、五ヶ月のころから、みそ汁とおもゆをあげましょう。

忙がしさにかまけて大人の食事は勿論、赤ちゃんや子供さんの食事までおろそかになっていませんか。子供は大人の二倍の栄養量が必要です。一年の誕生をすぎたから小学入学までの子供さんには必ずおやつをあげましょう。子供は三度の食事とそれ以外の栄養をおやつで補うわけですから、おやつも栄養価の高い、胃にもたれないものが適当です。牛乳、チーズなどの乳製品、



予約を十一月一日から受け付けますので、十一月末日迄に所要数量、品種名を添えて申し込んで下さい。

組合でまとめて県森連へ注文いたしますので期日に遅れないようお願いいたします。

からいも、じゃがいもなどのイモ類、りんご、みかんなどの果物類を工夫して組合せ、調理し決った時間に手作りのものをあげましょう。

ピーナツをひばちでいりながら食べる日も間近です。皆さんは一日何粒食べますか。ピーナツ一粒一gです、二十粒食べると一一一カロリーたん白質 五・一g 脂肪 九・三gがとれます。大人(三十一・三九才の男子)の栄養所要量は 二六〇〇カロリーたん白質七五〇脂肪四三〇です。ピーナツでとれる栄養価を考えましょう。

青野菜のピーナツ和え、ピーナツ豆腐などにして胃にもたれないように利用しましょう。

大根占支所では左記のとおり業務をおこなっています。きがるに相談にいきましよう
◎毎週(金) 一般相談
健康診断、一般の病気の食事相談をこの日に受け付けます
◎第一・第三(火) 母子相談
妊産婦・誕生までの赤ちゃんの健康診断日です。
受付は
午前九時から
十一時までです。